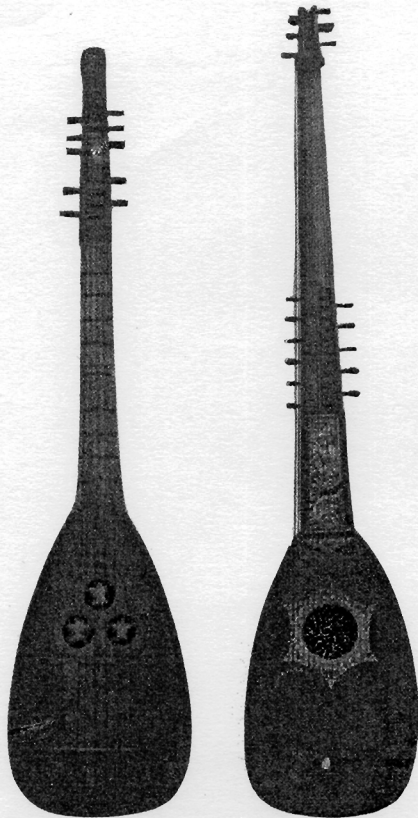


アルチリウート

伊國製。十七世紀。前葉のキタローネと全く同一の形狀構造をする事に注意すべし。即ち此當時兩樂器の名稱混淆して用ひられし例（佛國巴里音樂院博物館藏）



英吉利風デカコルド

英國製。十八世紀。形狀キタローネ、アルチリウート等に酷似すれど番外開放絃を有せず。之によりて此樂器はテオルボ屬（アルチリウート、キタローネ等を含む）の樂器に非ずしてリウート直屬の樂器なることを知るべし。（佛國巴里音樂院博物館藏）